

社団法人



# 練馬区体育協会 ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

創立 昭和24年10月(1949)

第53号

発行 平成3年4月20日

## 社団法人 練馬体育協会 新開



▲年頭の挨拶・奥山会長

体協新年会・大盛況

史上最高の参加をみる

三十二団体二二〇名

平成三年新春を寿ぎ、一月二十六日午後六時より豊島園ボツポにおいて岩波区長を迎え参加三十二団体二二〇名が出席して盛大に催された。

天野専務理事の司会で練馬区銃剣道連盟会長故楠直正氏・練馬区軟式陸球連盟会長故梅内正雄両氏の逝去を悼んで黙禱を捧げた。野口副会長の開会のことばにつぎ奥山会長は区のご協力により充実した体育施設に恵まれた環境の中で昨年は都民体育大会において女子総合優勝・高松宮杯を受賞の栄に

よくした今年は一層努力し男女総合優勝を目指して頑張ろう。そしてスポーツを通じて区民の健康増進のためにご協力していきたい。と力強い決意の挨拶があり、岩波区長は体協の発展充実が区民体育の振興に大きく貢献していることに心から敬意を表します。又この程初の温水プール付の上石神井体育館がオープンしたがこうした施設の拡充に益々力を注いで行く所存である。さらに中大グラウンド跡地を五百億円で購入し、区の中央総合競技場として利用する計画も進めており、二十三区中スポーツ施設の最もすぐれた区にしたいと思っている、体協の皆様の一層のご協力を願うとの祝辞が関係者に朗報として大きな拍手がわいた。

下田教育長の心こもった挨拶に

つづいて三十二競技団体の紹介が行われ、吉田卓球連盟会長が代表して挨拶をいただき、奥田副会長の音頭で高らかに乾杯、今年の活躍を誓った。

二部のカラオケ大会には歌手頭負けのど自慢ぞろいで大いに盛り上がった。そして呼びもののオクシヨン大会では外国切手の一万円をトップに数百五十点、富田バドミントン協会理事長のかけ声により順調に進み総売上げ額二十一万二千円となった。なおこの品々は毎年会員の善意の寄贈によるもので体協基金に当てられる。

藤井専務理事の開会の挨拶をもって九時予定どおり盛会の裡に終了した。ご協力誠にありがとうございました。(天野)

### 新年会・収支決算

収入	
会費	九六五、〇〇〇円
祝金	一一〇、〇〇〇円
オクシヨン収入	二二二、〇〇〇円
合計	一、二九七、〇〇〇円
支出	
豊島園	九四五、〇〇〇円
雑費	一〇、〇〇〇円
合計	九五五、〇〇〇円
差引残金	三四二、〇〇〇円

第四十三回練馬区民体育大会

冬季競技(スキー・スケート)で  
全日程を終了する

ライフル射撃競技

月日 十月十日、十四日、二十八日、十一月十六日

場所 群馬県笠間総体射撃場

•ARP六〇

- 一位 山田香太郎
- 二位 吉岡 次雄
- 三位 木村 洋

•AR四〇

- 一位 大友 英男
- 二位 大西 利昭

•HR四〇

- 一位 大友 英男
- 二位 佐藤幸治郎
- 三位 今吉 恵子

•ARS四〇段位

- 一位 川崎 啓之
- 二位 今吉 敏博

•ARS四〇級位

- 一位 小島 仁
- 二位 苑田 文明
- 三位 小泉幸比古

•FSBP六〇

- 一位 国分 哲雄
- 二位 今吉 敏博
- 三位 竹内 行英

•SSBP六〇

- 一位 山田幸太郎
- 二位 山口 実
- 三位 吉岡 次雄

•FSBP六〇 級位の部

- 一位 竹内 行英
- 二位 二階堂晴夫
- 三位 松木 明

•FSBP六〇 段位の部

- 一位 木村 和男
- 二位 松本 寿明
- 三位 山崎 英男

•FLBRP四〇

- 一位 香西 俊輔
- 二位 国分 哲雄
- 三位 木村 洋

軟式野球競技

月日 八月、十一月

場所 東台、北大泉、光が丘野球場他

•一般の部

- 一位 中村俱樂部
- 二位 はる美栄工
- 三位 羽沢フォースターズ
- 三位 クーガーズ

•中学の部

- 一位 田柄中
- 二位 練馬パイレーツ
- 三位 田柄クラブ
- 三位 光が丘三中

サッカー競技

月日 九月、十一月

場所 中大グラウンド跡地運動場  
区内小学校九校の校庭

•参加人員 三、〇二三名

- 内訳 選手 二、六三四名
- 役員 三八九名

•一般の部

- 一位 FC・EARLY・B
- 二位 IRD
- 二位 大泉
- 三位 ユース

•少年一部(六年生以下)

- 一位 練馬FC
- 二位 春日小SC
- 三位 南町アロー

•少年二部(五年生以下)

- 一位 石神井SC
- 二位 練馬FC
- 三位 春日小SC・A

自転車競技

月日 十二月十六日

場所 立川競輪場

•少年・一般女子の部

- 一位 乾 多美子
- 二位 高橋 優美
- 三位 高村 節子

•中学生の部

- 一位 近藤 義紀
- 二位 高村 直樹
- 十九才以下の部

- 一位 永井 孝樹
- 二位 真下 伸大
- 三位 潮上 史生

•二十九才以下の部

- 一位 鈴木 貴志
- 二位 曾我 隆
- 三位 大村 朋也
- 三十九才以下の部

一位 西尾 優

- 二位 樋口 浩昭
- 三位 小山 周二
- 四十才以上の部

一位 森 康年

- 二位 松野 隆之
- 三位 高村 精一

久しぶりに競輪場の都合がよかったので実施出来た。参加選手の中で75才の女子選手が参加して来たが自転車事故で故障したので棄権すること非常に残念がっていた。回数を重ねることに参加者が増えるの感じを得た。  
(白井 滋)

卓球競技

月日 十二月、九、二十四日

場所 区立総合体育館

•中学男子 団体戦

- 一位 開進四中
- 二位 練馬東中
- 三位 石神井中
- 三位 三原合中

•中学女子 団体戦

- 一位 開進四中A
- 二位 練馬東中A
- 三位 練馬東中B
- 三位 開進四中B

•中学男子 個人戦

- 一位 加藤 正貴(開進四中)
- 二位 佐久間俊一(開進四中)
- 三位 風間 一孝(開進四中)
- 三位 山根 正敬(開進四中)

•中学女子 個人戦

- 一位 森重 玲子(淑徳学園中)

村本建設株式会社 東京本社

第一事業部事業部長 田 植 重 徳

千代田区二番町 3-4

TEL 9238-2123

- 二位 坪田美奈子(開進四中)
- 三位 瀬角 恭子(練馬東中)
- 三位 佐藤 理恵(開進四中)
- 一般男子 シングルス
- 一位 吉田 和己(フライデー)
- 二位 富樫 孝之(大泉)
- 三位 佐久間 勝(東友)
- 三位 関口 修武
- (グリーンメイツ)
- 一般男子三〇才代シングルス
- 一位 杉淵 弘光(関町東)
- 二位 大林 和彦(春日町)
- 三位 生沢 誠一(石神井台)
- 三位 吉井 一夫(田柄)
- 一般男子四〇才代シングルス
- 一位 谷口 清春(大泉学園)
- 二位 小川 晋(フライデー)
- 三位 日比野英彦(旭 丘)
- 三位 高橋公一郎(区役所)
- 一般男子五〇才以上シングルス
- 一位 山口 久蔵(貫井)
- 二位 前田 悦孝(東友)
- 三位 工藤 忠男(北町西)
- 三位 近藤 吉弘(東大泉)
- 一般女子 シングルス
- 一位 生田目栄子(ベガサス)
- 二位 秋田 理枝(フライデー)
- 三位 吉岡 芳枝(Zクラブ)
- 三位 菅原 久子(アルワイ)
- 一般女子三〇才代シングルス
- 一位 久松美紀子(光が丘)
- 二位 秋場 栄子(高野台)
- 三位 武富ゆう子(西クラブ)
- 三位 紺野 文(石泉)
- 一般女子四〇才代シングルス
- 一位 渡部カネ子(フライデー)
- 二位 太田 弘子(光が丘)
- 三位 長岡万千代(大泉学園)
- 三位 富樫千恵子(大泉)
- 一般女子五〇才代シングルス
- 一位 東宮 幸子(アルワイ)
- 二位 今野 和子(区役所)
- 三位 森山 和子(Zクラブ)
- 三位 間山 時枝(貫井)
- 一般男子 ダブルス
- 一位 橋本・石塚(アスク)
- 二位 千葉・沢泉(桜卓会)
- 三位 日比野・河西(旭 丘)
- 三位 田中・谷浴(貫井)
- 一般女子 ダブルス
- 一位 渡部・篠田(フライデー)
- 二位 太田・久松(光が丘)
- 三位 山内・山本(石泉)
- 三位 長岡・富樫(桜卓会)
- 一般混合 ダブルス
- 一位 千葉・長岡(桜卓会)
- 二位 吉田・篠田(フライデー)
- 三位 長谷川・鈴木(貫井)
- 三位 石塚・長谷川(アスク)
- 月日 一月二十七日
- ロードレース競技
- 場所 光が丘公園周回コース
- 中学男子一年 三キロ
- 一位 小島 歩(八坂中)
- 十分十一秒
- 二位 前田 勝成(開進三中)
- 十分四五秒
- 三位 岡部 直(石神井中)
- 十分五三秒
- 中学男子二・三年 三キロ
- 一位 小泉 修(開進一中)
- 十分〇三秒
- 二位 加藤 寛久(八坂中)
- 十分十二秒
- 三位 巢山 悟(開進一中)
- 十分十七秒
- 中学女子一年 三キロ
- 一位 酒井 千春(八坂中)
- 十分三〇秒
- 二位 遠藤 佳世(三原台中)
- 十分四〇秒
- 三位 風祭 麻美(開進三中)
- 十分二〇秒
- 中学女子二・三年 三キロ
- 一位 小林 香織(三原台中)
- 十分四二秒
- 二位 早乙女葉子(開二中)
- 十分四五秒
- 三位 小納谷夕子(石神井中)
- 十二分十八秒
- 高校女子 三キロ
- 一位 菊池 美穂(石ろう学校)
- 十三分〇二秒
- 二位 塩山けい子(学芸附属)
- 十三分〇三秒
- 三位 谷川 理恵(大泉学園高)
- 十三分三〇秒
- 一般男子六〇才以上 三キロ
- 一位 金田 瀧雄(シヨギン)
- 十一分五三秒
- 二位 小柄 裕輝(光が丘OB)
- 十三分〇五秒
- 一般女子三〇才未満 三キロ
- 一位 Tミッシェル・ワイルド
- 十四分〇三秒
- 二位 新井 清美
- 十四分〇九秒
- 三位 喜多 順子
- 十五分五九秒
- 一般女子三〇才代 三キロ
- 一位 酒井か代子
- 十三分三五秒
- 二位 高橋 好(光が丘保険)
- 十四分十五秒
- 三位 大内喜美子(タスエラス)
- 十四分五四秒
- 一般女子四〇才以上 三キロ
- 一位 大野キヌ子(光が丘OB)
- 十三分十秒
- 二位 安田 美江(光が丘OB)
- 十三分三三秒
- 三位 越智ナナエ
- 十四分四二秒
- 高校男子 五キロ
- 一位 黒川 義浩(早稲田学院)
- 十六分四一秒
- 二位 岡田 義輝(早稲田学院)
- 十六分五六秒
- 三位 田中 恒平(早稲田学院)
- 十六分五七秒
- 一般男子三〇才未満 五キロ
- 一位 小松 尚夫(練馬協)
- 十五分五二秒
- 二位 三木 宣幸(学園高教員)
- 十七分十三秒
- 三位 新井 秀一
- 十七分三一秒
- 一般男子三〇才代 五キロ
- 一位 加藤 富一(トヨタ東京)

<p>宮崎塗装店 宮崎 武雄 練馬区高松4-7-29 TEL 3970-5716</p>	<p>ピーシー理化工業(株) 代表取締役 長谷川英明 練馬区富士見台3-41-9 TEL 3926-8008</p>	<p>和光真栄接骨院 右近 一男 和光市本町16~36 TEL 0484-64-9796</p>
--	--	--

- 分 秒
- 二位 千葉 正二(六本木RC)
  - 三位 小川 宏幸(練陸協)
  - 十七分三八秒
  - 一般男子四〇才代 五キロ
  - 一位 上林 秀男
  - 十九分〇〇秒
  - 二位 鶴之園基一
  - 十九分二五秒
  - 三位 松井今朝雄(光が丘OB)
  - 十九分三四秒
  - 一般男子五〇才代 五キロ
  - 一位 内匠 英夫(東久留米中)
  - 十九分三八秒
  - 二位 林 九男(OSクラブ)
  - 二〇分〇七秒
  - 三位 平林 紀史(練馬区役所)
  - 二〇分五五秒
- 〔スキー競技〕  
月日 二月十日  
場所 長野県木島平スキー場  
牧の入ゲレンデ
- 女子一部(二四才未満)
  - 一位 村越 尚江 五三秒八六
  - 二位 田村 薫子一分〇一秒九五
  - 三位 高橋 明子一分〇六秒七三
  - 女子二部(二五才〜三四才)
  - 一位 寺田 倫子 五五秒二五
  - 二位 相川美名子一分〇二秒九八
  - 三位 加藤 純子一分〇四秒一二
  - 女子三部(三五才〜四四才)
  - 一位 大竹 信江一分二七秒九七
  - 女子四部(四五才〜五四才)
  - 一位 渡辺 照子一分一〇秒五六
  - 二位 宇賀治展子一分一秒七九



▲ スキー競技

- 三位 大藏 文子一分一三秒八三
  - 女子五部(五五才以上)
  - 一位 青山 華子 五八秒六九
  - 二位 山田とよ子一分〇六秒〇六
  - 三位 山本 和子一分〇九秒四七
  - 男子一部(二四才未満)
  - 一位 深野 貴資 四七秒三九
  - 二位 森田 和則 五〇秒四八
  - 三位 鈴木 利和 五二秒九七
  - 男子二部(二五才〜三四才)
  - 一位 高橋 洋一 五三秒七七
  - 二位 田中 宏幸 五三秒九九
  - 三位 開沼三雄 五五秒一〇
  - 男子三部(三五才〜四四才)
  - 一位 加辺 近司 四六秒四一
  - 二位 松本 隆 五七秒九五
  - 三位 岡部 武夫一分〇一秒五六
  - 男子四部(四五才〜五四才)
  - 一位 久田 秀雄 五六秒〇〇
  - 二位 篠山 功 五八秒二四
  - 男子五部(五五才以上)
  - 一位 橋本 定信一分〇一秒四二
  - 二位 長谷川昭二一分〇二秒七四
  - 三位 露木 満一分〇三秒九六
- 〔アイススケート競技〕  
月日 二月十七日  
場所 東伏見アイスアリーナ
- フィギュア一部
  - 少年少女A(小一〜三)
  - 一位 増井めぐみ
  - 二位 新道 健一
  - 三位 横山 時子
  - フィギュア二部
  - 少年少女B(小四〜六)
  - 一位 辻 紗綾果
  - 二位 古川 清華
  - 三位 青山真由美
  - フィギュア一部
  - 一般(中学生以上)
  - 一位 米本 誠
  - 二位 浅沼 令子
  - 三位 小林 賢次
  - フィギュア二部
  - 少年少女B(小四〜六)
  - 一位 門脇哲太郎
  - 二位 齊山 陽子
  - 三位 中川あやの
  - フィギュア二部
  - 一般(中学生以上)
  - 一位 柴田 福子

品 川 電 線 株 式 会 社

取締役社長 藤 森 久 明

練馬区小竹町1〜8〜1号

TEL 3955-1171

- 二位 長谷実美知子
- 三位 池ノ上 亮
- ・スピード一部(三〇〇米)
- 少年少女A(小1〜3)
- 一位 西井 一肇
- 五位 高林 知史
- 二位 高林 知史
- 一位 勝沼 利成
- ・スピード一部(五〇〇米)
- 少年少女B(小4〜6)
- 一位 渡辺 邦夫
- 二位 小林 智行
- 三位 平山 亮介
- ・スピード一般(中学生以上)
- 五〇〇米
- 一位 松崎 雄一
- 二位 円野 清人
- 三位 駒井 恵
- ・スピード二部(二〇〇米)
- 少年少女A(小1〜3)
- 一位 中川あやの
- 二位 田代 一葉
- 三位 長谷川隆雄
- ・スピード二部(二〇〇米)

○少年少女B(小4〜6)

一位 小林 秀明

二位 小峰 裕史

三位 大井田光司

・スピード二部

○中学生 二〇〇米

一位 小池 芳佳

五位 五九秒〇七

【後記】

出場一部の選手は90%が毎年出場の顔見知りである。毎シーズン三百人前後の初心者指導しているのに大会にはなかなか出場してくれない。

大会は昨年よりやや参加者が少く、これ迄の様な分刻みの試合運びでなく、競技役員は比較的リラクセスに出来た。

スピード競技は記録が全般に悪く、インドアスピード標準記録より十秒を下まわっていた。

フィギアは一部一般で可成りレベルの高い演技を見せてくれた少年選手に大いに参考になったものと思われた。

午後三時の教室から八時三十分の試合終了迄競技役員と体育係職員の方々本当に「苦勞様でした。」

(佐藤 康夫)



平成二年度 定期総会

三月二十九日(金)

区役所・西館九階

第一・第二会議室にて開催

<p>誠 接 骨 院</p> <p>柔道整復師 山 本 誠</p> <p>練馬区高松 4-20-16</p> <p>☎ 3 9 2 6 - 4 3 4 8</p>	<p>大 賀 接 骨 院</p> <p>羽 賀 義 比 古</p> <p>練馬区大泉学園町 7-19-5-105</p> <p>☎ 3 8 6 7 - 0 7 0 2</p>
---	---

\*出席者

理事 奥山 則男 奥田 真輔  
野口 嘉郎 天野 文男  
松井 照武 本間 弘一  
中沢 明 森野符公袴  
杉崎寿三男 今来 サキ  
長谷川義夫

委任 藤井 和雄 安藤 幹男  
吉田 邦治 横山 鉄次  
代議員 高田 光行 舟崎 和誠  
秋田 芳彦 野沢 英夫  
佐久間和男 内藤 光男  
田中 輝雄 加藤 春雄  
吉田 寛一 榎 宏  
村井 敬夫 鳥野 恭一  
沖 隆之 徳山 靖  
真田 玉雄 山長 保美  
高橋 健徳 鶴 達郎  
佐藤かつ子 伏見 順一  
福井 博康

委任者 古尾谷 均 富田 秀夫  
吉浦 邦良 石川 正子  
辻 楠雄 白井 滋  
欠席者 鈴木 輝男

午後七時定足数を確認し開会  
奥山会長より挨拶、続いて岩波  
区長、並びに下田教育長より挨拶  
があり、報告事項新年会の決算報  
告を松井常務理事より報告し承、  
天野専務理事より議長選任に入り、  
伏見ゲートボール協会理事長に決  
定し議事に入る。

議事録署名人として加藤春雄、  
嶺 宏両氏を指名  
第一号議案 平成三年度事業計画

本間常務理事より詳細に説明、  
全員異議なし承認。  
第二号議案 平成三年度予算案に  
ついて。  
天野専務理事より事務計画にも  
とつき編成した一般会計、特別会  
計について説明。  
全員異議なく承認。  
第三号議案 理事の改選について  
天野専務理事より理事選任につ  
いて社団法人設立許可より一・五  
年の短期であるので全員再任した  
旨提案、諮ったところ全員異議  
なく承認した。なお理事会による  
役員選任については後日とする  
こととした。議事終了後其の他の  
事項について協議した。  
一、東京都体育協会表彰について  
個人 杉崎寿三男スキー協会  
会長に決定  
団体 テニス協会に決定  
二、都民体育大会について  
福田主事より詳細に説明  
三、スポーツ教室実施要綱等につ  
いて  
向主事より詳細に説明  
四、体協幹部研修会について  
本間常務理事より説明  
今井体育課長よりスポーツ施設  
の整備拡充の現状及び計画内容に  
ついて挨拶があり、奥田副会長の  
閉会のことばで午後八時四十五分  
終了した。

第六回 MIX大会  
月日 一月二十日(日)  
場所 区立総合体育館  
主催 練馬区バドミントン協会  
後援 練馬区教育委員会  
(社)練馬区体育協会  
\*一部 混合複

優勝 春日 秀夫 春日クラブ  
準優勝 合田早余子 エーデル  
三位 正田 章二 クリアーズ  
石田 好子 クリアーズ  
新田 英夫 春日クラブ  
新田 美津 練馬クラブ  
三位 小寺 耀明 クリアーズ  
島村 裕子 クリアーズ  
\*二部 混合複

優勝 羽毛 正人 ウイングス  
江川 美香 ウイングス  
天沼 勉 ウイングス  
清水 陽子 ウイングス  
三位 田中 カ クリアーズ  
山中 裕子 ウイングス  
三位 吉田 茂 クリアーズ  
石井三矢子 クリアーズ  
◎九〇才以上 混合複

優勝 高田 秀直 春日クラブ  
準優勝 大平 ヒサ 練馬クラブ  
三位 瀬美 重光 アローズ  
相川美智子 練馬クラブ  
三位 高樋 康夫 クリアーズ  
菊地 イツ クリアーズ  
三位 吉野 宏 アローズ  
瀧美 葵 練馬クラブ

◎一般男子の部  
優勝 稲商會  
準優勝 石東クラブ  
三位 SWAAT  
三位 極博會  
◎一般女子の部  
優勝 光丘OG  
準優勝 TOKIO  
◎家庭婦人の部 \*一部  
優勝 KVC  
準優勝 下石神井小  
三位 SUNクラブ  
三位 芙蓉クラブ  
\*二部 優勝 なでしこ同好會  
準優勝 あさみクラブ  
三位 りんどうクラブ  
三位 ひかりクラブ  
\*三部 優勝 大北同好會  
準優勝 石台小同好會  
三位 大東小同好會  
三位 大六小  
一般男子の参加チームが今年はず  
え喜ばしいことでした。  
家庭婦人の方も安定した参加チ  
ム数ですが、来年はもっと楽しんで  
頂げを様な組合せにと考えてい  
ます。今後共ご指導ご支援の程よ  
ろしくお願ひします。

会長杯争奪第十二回  
練馬区バレーボール  
選手権大会  
月日 三月十日、十二日、十五日、  
十七日、十九日、二十一日  
場所 区立総場体育館  
参加人員 一一〇〇名

共 栄 信 用 金 庫

理事長 森 田 昌 隆

練馬区豊玉北 6 - 15 - 14

☎ 3 9 9 3 - 4 1 2 1

第四回練馬区少女ネットボール大会

一部優勝 北町西小クラブ

二部優勝 田柄リリーズ B

月日 第一部 二月二十四日

第二部 三月三日

場所 区立総合体育館

主催 練馬区教育委員会

練馬区スポーツ少年団本部

主管 練馬区ネットボール協会

後援 (社)練馬区体育協会

◎一部 参加二十九チーム



▲ 一部優勝の北町西小クラブ

優勝	北町西小クラブ	開進西小	2-1-0	豊玉東小
準優勝	レットフラワーズA	北町小	2-1-0	田柄二小
三位	北町クラブA	*準々決勝		
三位	仲町クラブA	仲町小	2-1-0	春日小
◎二部	参加十七チーム	開進二小	2-1-0	光八小
優勝	田柄リリーズB	北町西小	2-1-0	学園小
準優勝	若竹ジュニア小竹	北町小	2-1-1	開進四小
三位	練二小クラブ	*準決勝		
三位	早宮フルファイターズB	開進二小	2-1-0	仲町小
		北町西小	2-1-1	北町小
		*決勝		
		北町西小	2-1-1	開進二小
		*二部		
		*一回戦		
		小竹小	2-1-0	豊玉東
		*二回戦		
		早宮小	2-1-0	大泉南小
		練馬東小	2-1-0	開進西小
		田柄小	2-1-0	開進二小
		北町小	2-1-0	谷原小
		小竹小	2-1-0	大泉三小
		光八小	2-1-0	田柄三小
		開進三小	2-1-1	石東小
		練馬二小	2-1-0	春日小
		*準々決勝		
		早宮小	2-1-1	練馬東小
		田柄小	2-1-1	北町小
		小竹小	2-1-0	光八小
		練馬二小	2-1-0	開進三小
		*準決勝		
		田柄小	2-1-0	早宮小
		小竹小	2-1-0	練馬二小
		*決勝		
		田柄小	2-1-1	小竹小

大 幸 接 骨 院

柔道整復師 奥 田 久 幸

練馬区旭町 1-15-11

☎ 3 9 9 7 - 3 2 3 2

佐 久 間 接 骨 院

院長 佐久間 和 男

練馬区高松 1-9-10

☎ 3 9 9 9 - 9 8 3 0

国際オリンピック委員会（ＩＯＣ）訪問

サラマンチ会長と二十七年振りの再会

野口嘉郎

一月二十六日の体協新年会の翌二十七日ドイツ航空のフランクフルト直行便にとび乗りしました。この便は北廻りより約六時間短縮されており肉体的には大変楽になりました。その日の午後六時フランクフルト着、すぐ乗り換えてチューリッヒ市へ、八時間の時差ですので二十七日は三十二時間の長い一日でした。翌二十八日、鉄道にてチューリッヒから三時間の快適な旅で目的地ローザンヌ市に到着しました。

国際オリンピック本部の町として有名なローザンヌ市は、レマン湖畔から山の斜面に広がる坂の町



でその中央にメトロと呼ばれるケーブルがあり、湖畔と中央の鉄道駅と最上部の中心街を結んでいきます。

二十九日は地図をたよりにこの街を歩き廻り一日にしてローザンヌを掌握しました。

三十日午前九時、レマン湖畔の緑の林の中に立つ白亜のＩＯＣ本部に全員（七名）が集合しました。正門も内壁も床も全てが白大理石づくりの豪華な二階建の建物で、湖と緑の林の中に立つこのＩＯＣ本部が印象的でした。

午前の会議を終り、午後一時ＩＯＣ側で用意して下さった夕食会に

入った所に、アントニオ・サラマンチ会長が見えられ全員と握手、歓迎の言葉が述べられました。

「私もローザンヌスケート（ホッケー）をスポーツとして十五年もの間親しまいました。皆さんと同じ道を歩んだ同志です。これから頑張ってください。心から歓迎いたします」と述べ一人一人にＩＯＣからの記念品を渡して下さいました。その気さくな対応には少々驚きましたが、それ以上に親しみを強く感じました。

私はまず長野オリンピック冬季大会招致委員会の塚田長野市長よりのメッセージをお渡しした所、その場で開封して読まれお礼の言葉と共に四月には日本に参りますとニコヤカに話されました。

又、私は一九六四年のパロセロナ市での世界ホッケー選手権大会で初めてお会いした当時の写真をお見せした所、大変驚かれ、まわりに写っている当時のメンバー一人一人の名前を云われ、昔を思い出したのかなつかしそうです。

現在ＩＯＣが計画中のオリンピック博物館の建設の話もされ、今世界中の国々から展示品を集めると共に、その基金もお願いしている所、特に、日本には最大の協力を期待していると笑顔で申されました。

記念撮影の申し出にも心よく応じて下さいました。

スポーツ界に籍を置く人間としてその総本山である国際オリンピック委員会本部を訪問、その頂点に立つ会長と親しく懇談することが出来たことはこの上ない幸せでした。

そして二十七年前の若き日のフランスから世界のプレジデントとしてのサラマンチ氏に再会し懇談出来たことは私の生涯の思い出となりました。

特に、一月二十九日が私の満六十五才の誕生日であっただけに云われることは出来ません。

我々の会議は午後も続けられ、来年のパロセロナ・オリンピックでの対応等が協議され、午後五時終了しました。三十一日朝食後、七月オポルト（ポルトガル）での再会を約して解散となりました。

私はジュネーブに一泊、二月一日湾岸戦争で緊張するフランクフルトを再び経由して二日帰国しました。

発行

社団法人 練馬区体育協会  
練馬区谷原一七―五  
区立総合体育館内  
Tel 三九九五―二八〇五  
代表 奥山 則男  
編集 野口 嘉郎  
印刷 天野 文男  
印刷 工芸社

練馬区柔道接骨師会

●練馬区休日診療当番協定団体

当会所属の各接骨院では、各種保険を取扱い 骨折 脱臼 捻挫などの治療を行なっています。 毎月一日発行の練馬区報に当番接骨院を掲載。 スポーツによる外傷も数多く手懸けています。 区内三ヶ所に休日当番院を設置しています。